

平成 28 年 12 月

財政のあらまし

平成 27 年度決算の概要

平成 28 年度上半期の財政運営の状況

平成 28 年度上半期の公営企業の業務の状況

ま え が き

大阪府の財政事情につきましては、毎年6月と12月にそのあらましを公表しており、今回は、平成27年度決算の概要と平成28年4月1日から9月30日までの期間における財政運営の状況を中心に公表します。

まず、平成27年度一般会計決算では、地方消費税率引上げの影響の平年度化や税制改正に加え、景気回復の動きの広がりなどにより、府税収入が増加するなど、実質収支は54億円となり、8年連続で黒字を維持しました。

次に、平成28年度当初予算は、大阪の成長や府民の安全・安心の確保のための施策に重点的な財源配分を図りましたが、府税・地方交付税などの一般財源が前年度比でほとんど増えない中、社会保障関係経費などの義務的経費が大幅に増加するという非常に厳しい状況となっています。

平成28年10月に取りまとめた「当面の財政運営の取組み（案）」では、平成29年度以降も、500億円規模の収支不足が31年度まで続く厳しい見通しとなっていますが、このような状況にあっても、大阪の成長や府民の安全・安心を実現し、より一層の府民福祉の向上を図っていくため、国に対し地方税財政制度をはじめとする制度の抜本的な改革を求めるとともに、府自らも、徹底した「選択と集中」を図り、引き続き、たゆみない改革を進めていきます。

府民の皆様におかれましては、大阪府の厳しい財政の実情についてご理解をいただきますとともに、府政の推進に一層のご協力をお願いいたします。

平成28年12月

大阪府知事 松 井 一 郎

目 次

平成 27 年度決算の概要	1
あらし	1
決算にみる府の財政構造	2
一般会計	3
歳入	4
歳出	7
特別会計	10
翌年度繰越額	11
繰越明許費	11
事故繰越し	11
健全化判断比率等について	12
公営企業会計決算の概要	19
平成 28 年度上半期の財政運営の状況	23
あらし	23
一般会計	24
予算の推移	24
予算の執行状況	25
特別会計	28
予算の推移	28
予算の執行状況	28
府民の負担の状況	29
府有財産、府債及び一時借入金	30
府有財産	30
府債	31
一時借入金	31
平成 28 年度上半期の公営企業の業務の状況	32
大阪府まちづくり促進事業	32
大阪府中央卸売市場事業	34
<hr/>	
平成 27 年度財務諸表	36
各会計合算財務諸表	37
全会計財務諸表	52
連結財務諸表	61
<hr/>	
付表	76
<hr/>	
用語の解説	89
<hr/>	

※本冊子中に掲載している表、グラフ、図中の数値については、単位未満は四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計等とが一致しない場合がある。